

ケアワーカー(介護福祉士) 求人票(正職員)

【法人名】 社会福祉法人上溝緑寿会 【事業所名】 コスモスハウス

私たちはこんな事業をしています

1996年のコスモスセンター開設以来、相模原市で最も多種類の高齢者福祉事業を展開している社会福祉法人です。現在、コスモスセンター、グループホーム秋桜、相模原市立星が丘デイサービスセンター(指定管理受託)、ずっと我が家上溝本町(ショートステイ、デイサービス、ホームヘルプサービスの3つのサービスが複合された在宅ケア拠点)の4つの拠点と、上溝高齢者支援センター、星が丘高齢者支援センターの2つの地域包括支援センターの6つの拠点で事業展開しています。

当法人の特色をご紹介します！

1996年の事業開始以来、地域に密着した事業展開を続けている



上溝緑寿会は、事業開始以来、社会福祉法人として、地域に密着し、地域に貢献する、福祉の専門職集団を目指してきました。

コスモスハウスは、1996年のコスモスセンターオープンと同時に併設でオープンした、定員32名の相模原で初めてできたケアハウス(軽費老人ホーム・自立型)です。開設以来、ひとり暮らしやご夫婦だけでは不安がある高齢者の皆様が、ご自分のことはご自分で「決定」して暮らせる暮らしをコスモスハウスは支援してまいりました。

一人ひとりの職員を尊重してこそよいケアがある



「一人ひとりの職員を尊重すること」…私たち上溝緑寿会は、ご利用者お一人お一人を大切にしたいケアを実現するためにこそ、職員を尊重することが大切であると思っています。このために職員全員で考えたことを「キャリアパス～私たちの『仕事』の『ものさし』」としてまとめました。

上司、先輩、同僚に支えられている「実感」を持ちながら、ご利用者を支える経験を重ね、一步一步専門職へのキャリアパスを上っていくことをサポートします。仲間とともに仕事の経験を重ねながら、自分の成長を実感できる仕組みができています。

チームで支えることが一番大切なこと



介護の仕事は、食事・入浴・排泄といった直接的な身体介助や掃除洗濯といった生活援助、また、声掛け、見守り、傾聴、相談など一人ひとりの個別の生活リズムの維持とまわりの環境とのつながり支援など、様々な仕事があります。

どの仕事も、専門職の技術と知識を活かして、適切な支援(ケア)をおこなうことが大切であり、そのためにチームで協力しあいます。

私たちは、法人内職員だけでなく、他の事業所の専門職とも「ご利用者を支えるチーム」の一人として協力しあうことをとても大切に考えています。「ご利用者を真ん中に」「チームで支えあう」が私たちの合言葉です。

募集概要…みなさんにはこんな仕事をさせていただきます

コスモスハウス(ケアハウス・軽費老人ホーム・自立型)に入居されるご利用者を支援するケアワーカーの募集です。

ケアハウス(自立型)は、いわば「3食付の高齢者専用のワンルームマンション」です。私たちは、入居者の皆様がお一人お一人の心身の状態にあった、自立した生活をできるだけ長く続けていただくこと支援します。

現在の居住者の皆さんは66～95歳と幅広く、要介護・要支援認定を受けている方は約60%いらっしゃいます。

法人内の他セクションや他の事業所ともつながりあいながら、日常の声かけや傾聴に始まり、ご入居者ひとりひとりの「生活リズムの維持」と「まわりとのつながり」を支援するための働きかけを行います。

まずは見学にお越しください！そして、私たちの「現場」をじっくりご覧ください

同種の施設でも、ケアワーカーの役割はかなり違っていることがあります。また、社会福祉法人が運営する老人福祉施設であるケアハウスは数が少ないので、具体的なイメージは湧きにくいかもしれません。**まずは見学にお越しいただき、私たちの「現場」を、「じっくりと」ご覧いただきたい**と思います。

ケアハウスというと、「ケアを提供するハウス」というイメージをいただける方が多いようですが、自立型ケアハウスの職員は、原則として緊急時以外に直接的な介護は行いません。一般の在宅と同じように入居者の皆様が日常的な介護が必要となった場合は、介護保険制度による介護保険サービス等をご利用いただきます。

ケアハウスでは、そういった公的支援の導入や日常生活の課題などについて、ご利用者様(それとご家族様)とともにひとつひとつ考えていきます。「自立支援」とは、「なんでも自分のことは自分でできるようにする」ということではなく、「必要な時に必要なだけ支援すること、そういう安心感をもっていただくこと」です。そのために法人内の他のセクションとも連携しています。

ご入居者の皆さんは、プライベート空間の「居室(=自宅)」と、ハウスの共有スペースや施設外を自由に行き来します。職員が行う「生活リズムの維持」と「まわりとのつながり」の支援は、それぞれに自立している入居者の皆様の生活を活性化する援助(日々の自由参加のアクティビティプログラム、機能向上プログラム、クラブ活動支援、季節行事などなど)が中心です。

このためには、介護職としての職務経験のほかに、「傾聴力」、「対話力」がとても大切です。

法人の概要

事業内容	相模原市中央区上溝を中心に、6つの拠点で特別養護老人ホーム他12の高齢者福祉事業を行っている社会福祉法人です。高齢者福祉を中心に行っている法人では、相模原市内で最も多機能なサービスを提供しています。 6つの拠点は、すべて相模原市中央区内にあり、相模原市外の事業所はありません。				
設立	平成6年11月14日	基本金	1581百万円(一般会社の資本金に該当)		
従業員数	全職員数 209名(男子 48名 女子 161名)…パート含む		総収入額	914百万円(平成29年度)	
代表者	理事長 佐藤 和夫	施設長	佐藤 和夫他	最寄駅	JR 相模線 上溝駅
事業所	コスモスセンター(相模原市中央区上溝):高齢者福祉の複合施設 <ul style="list-style-type: none">・介護老人福祉施設(定員54名)・短期入所生活介護(定員16名)・居宅介護支援事業・ケアハウス(定員32名) グループホーム秋桜・認知症デイ秋桜(相模原市中央区上溝):認知症ケア専門拠点 <ul style="list-style-type: none">・認知症対応型共同生活介護(定員18名)・認知症対応型通所介護(定員12名) 相模原市立星が丘高齢者福祉施設(相模原市中央区星が丘):相模原市より指定管理者として運営を受託 <ul style="list-style-type: none">・相模原市立星が丘デイサービスセンター(定員25名) ずっと我が家 上溝本町 <ul style="list-style-type: none">・単独型個室ユニットショートステイ(40名)・通所介護(定員40名)・訪問介護 地域包括支援センター(高齢者支援センター)【相模原市より受託】 <ul style="list-style-type: none">・上溝地域包括支援センター(相模原市中央区上溝7丁目)・星が丘地域包括支援センター(相模原市中央区星が丘3丁目)				

採用データ

職種	介護職(正職員) ※正職員は異動があります。コスモスハウスの勤務からスタートし、その後(数年後)、法人の各部門での勤務に配置転換する可能性があります。
給与	専門・短大月給与(介護福祉士取得) 基本給 175,500 円 / 大卒 基本給 184,500 円 ※基本給は勤務経験内容により、上乘せがあります。
諸手当	基本給の他、次の手当があります。 ☆資格手当 15,000 円(介護福祉士の場合) ☆住宅手当 2,500 円～15,000 円(家族所有の自宅でも 2,500 円支給) ☆通勤手当 19,500 円まで(マイカー通勤可、駐車場代は月 700 円だけ徴収) ☆夜勤手当(グループホーム秋桜の場合、1 回 5,000 円) ☆職務手当(リーダー、主任、専門職「匠」等) ☆超過勤務手当(定例会議、指定研修等が時間外となる場合、行事準備、緊急時対応等) ☆年末年始手当(年末年始期間 12/30～1/3 に勤務した場合 1回 3,000 円支給) その他、扶養手当、被服手当等
昇給	年 1 回 4 月 ※昇給については、法人キャリアパスに基づき、管理職が評価を行い決定します。
賞与 (期末手当)	期末勤勉手当 6 月・12 月 年 2 回(平成 30 年度実績 平均 3.00 月[年間]) ※期末勤勉手当(賞与)は、キャリアパスの段階により、支給率を決定し支給します。
勤務地	相模原市中央区上溝 5423 番地 5 コスモスセンター内 (JR 相模線上溝駅より徒歩圏内/マイカー通勤可能)
勤務時間	8 時 30 分～17 時 30 分(休憩 1 時間) / 9 時 30 分～18 時 30 分(休憩 1 時間) の勤務をローテーションで割り当てます。 夜勤はありません。
休日休暇	☆年間公休は、120 日と多いのが特徴です。(1 ヶ月単位の変形労働時間制を採用) ☆結婚/忌引き等の特別休暇では、有給休暇と別枠でリフレッシュ休暇(年 3 日)があります。 ☆有給休暇 10 日は採用 6 か月後に付与。時間単位の取得も可能
保険	社会保険完備(健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険)
採用 予定人数	正職員 1 名
その他	☆車通勤可 ☆退職金制度あり(勤続 1 年以上))(正職員) ☆表彰制度(永年勤続等)あり ☆職員の自主的研修や資格取得への補助制度あり ※コスモスハウスの体制は、施設長、生活相談員、ケアワーカー 3～4 名(契約職員を含む)です。相談員とケアワーカーで、1 日あたり 2 名～1 名の勤務ローテーションを組みます。 ※採用後の研修期間中は 2 名以上で勤務体制を組みます(研修期間は、経験内容により異なります)。

<p>応募受付から選考まで</p>	<p>【応募方法】 必要書類を本人持参あるいはご郵送ください。</p> <p>【提出書類】 履歴書・職務経歴書・資格証明書(写)</p> <p>【選考方法】 面接</p> <p>【選考日程】 必要書類受付後、担当者より、日程調整のご連絡をします。</p> <p>【留意事項】 必ずお読みください。</p> <p>(1) 選考結果は、選考後、速やかに連絡します(最長 1 週間以内)。採用させていただきたい方には、結果お知らせ後、基本給、手当、勤務時間等の勤務条件を文書とともに直接ご説明します。ご説明内容にご同意いただければ内定となります。</p> <p>(2) 勤務開始日はご相談に応じます。ただし、今回の募集は欠員補充なので勤務開始日が早い方を優先します。</p> <p>(3) 施設見学については、随時受け付けています。お気軽にお申し込みください。</p>
<p>連絡先</p>	<p>社会福祉法人 上溝緑寿会 採用担当 木村・篠田</p> <p>住所: 〒252-0243 相模原市中央区上溝 5423 番地 5</p> <p>TEL: 042-768-1801 FAX: 042-768-1665 Eメール: info@cosmos-c.or.jp</p>

皆さんへの上溝緑寿会からのメッセージ

ケアハウスでの「自立支援」

(cf. 三好春樹著「介護の大誤解!」)

ケアハウスでの「自立支援」は「適切な依存ができるように支援する」ことです。「自立支援」というなんでも「自分だけでできることは良いことだ」というイメージがありますがそうではありません。

年を重ねると誰もが少しずつ、できなくなることが増えてきます。そのことを「できる」、「できない」、「できそう」、「なぜできない」と、専門職の技術・経験と知識で私たちは見極めます。そして、「なんでも、とにかく、自立して頑張ろう」ではなく、「今」、「ここは自分で」、「ここは依存して(私たちが支援して)」と、支援の内容を考え、ご利用者に提案します。

そして、どのような支援が必要なのかを決める場面は「共同決定」です。私たちがご利用者と「ともに」「本人ならではの」答えを「焦らず、ゆっくりと、本人のペースで」見つけていくこと…これが「共同決定」のイメージです。

ポイントは「ともに」。私たちとご利用者が「ともにいる」「ともにある」という実感を利用者にとっていただくということです。このことがないと、ご利用者は共同決定したという気持ちになれません。「ともにいる」感があれば、「説得」より「納得」、「納得」より「共感」につながり、「適切な依存」に基づいた援助が実現できるのではないかと思います。これが、ケアハウスでの支援のポイントです。

あなたの経験と知識を活かしてください

「コスモスハウス」では、法人内の各拠点、セクションと連携しながら、ハウスの入居者の皆様が、自分自身で「我が家での生活」を続けることを支援しています。それぞれ 32 人、32 通りの「自立」がある幅広い入居者像になっています。

日常的な直接介護はありませんが、入居者お一人おひとりのプライベートを尊重しながら、さまざまな働きかけを行い、「生活リズムの維持」や「まわりとのつながり」支援を、施設長、主任(生活相談員兼務)、介護職員のチームで行います。状況によっては、ご家族のほかにも、法人他セクションや他事業所の専門職も加わります。

ですから、介護に関する様々な経験や知識を活かしていただきたいと思います。また、幅広いケアの経験ができる職場でもあるかと思います。そういう意味では、将来、相談業務に興味のある方もご検討いただければと思います。